

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	一般事務	1次評価のみ対象分
------	----	----	------	------	-----------

事業名	コード	名称	区分	コード	名称
1129		医療用機械器具費	会計	03	国保会計直診勘定
基本施策	01	10万市民の健康を維持する	款	02	医療費
施策	3	地域医療機関の充実	項	01	医療費
			目	01	医療用機械器具費
			細目	101	医療用機械器具費
			細々目	01	医療用機械器具費
基本計画該当頁	62	担当部課	コード	703200	評価者氏名
行革大綱の重点事項番号	6	名称	大山田支所 健康福祉課 阿波診療所	川合 文秀	連絡先
					47 - 1150 (内線) 221

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	患者 (対象件数)	・医療用機械器具を修繕することで、患者の病状を正確に診断したり、治療したりすることができる。 ・在宅酸素療法装置を借上げることで、患者に整備された安全な装置を貸し出すことができる。
開始年度	平成 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
		伊賀市国民健康保険診療所条例
本年度事業内容	・レントゲン管球の交換修理。 ・故障した医療用機械の修繕。 ・在宅酸素療法装置の借り上げ。	状況変化等 ・レントゲンについては、モニター部も交換が必要になってきており、むだな修理費の支出を抑えるため今回の管球の修理を検討中。 ・在宅酸素療法装置の借上げについては、患者の増加により借上料の増額が必要。

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	( )
2 配置(予定)人員	人
3 年間運営費	千円
4 市内の類似施設	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
医療機器の修繕	件数	実績 0	実績 2	2	2
在宅酸素療法装置の借り上げ	件数	実績 8	実績 12	23	24
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
			目標	目標		
			実績	実績		
			目標	目標		
			実績	実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性		
有効性		
達成度	4	医療機器を適正に修繕することで、正確な検査結果を得ることができるようになった。また、在宅酸素療法装置については、患者からの苦情もなく、安心して快適に使用されている。
効率性	4	医療機器の修繕については、適正なコストで、必要最小限に抑えられている。

総合評価

事業の方向性	改善についての取り組み
現状維持	医療機器を修繕するか購入するかの見極めを行う。

年度	進捗状況	平成17年度 決算内容				平成18年度 決算内容				平成19年度 計画内容				平成20年度 計画内容			
		事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額
	委託	借上料			333	修繕料			31	修繕料			1,840	修繕料			100
	工事					借上料			492	借上料			1,000	借上料			1,046
						備品購入費			10								
	進捗率(%)	事業費計(A)				事業費計(A)				事業費計(A)				事業費計(A)			
		333				533				2,840				1,146			
	事業投入人員	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720
	フルコスト(A)+(B)	1,053				1,253				3,560				1,866			

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	333	533	2,840	1,146
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
備考	特定財源の名称・補助基本額・率	333	533	2,840	1,146
	地方債の区分と充当率等	333	533	2,840	1,146